

規格の概要

- BSI（英国規格協会）の制定したPAS55（アセットマネジメントに関する公開仕様）を原案として作成。
- 上下水道・道路・鉄道・電力など、様々なインフラに適用されるアセットマネジメントに関する国際規格。
- 物的アセットのマネジメントに加えて、情報アセット、金融アセット、人的アセット等を総合的にマネジメントするための規格。
- 外部機関による認証/登録制度が想定される。

運営主体

（ISO/PC251：Pメンバー24ヶ国，Oメンバー：12ヶ国）

提案国：英国

幹事：BSI（英国規格協会）

規格案の現状

国際標準原案(FDIS)が作成された段階。

我が国の参画

国内審議団体である京都ビジネスリサーチセンターを中心に参画。

経緯と今後の予定

- 2009年7月：英国より提案
- 2010年6月：予備会議
- 2012年：国際規格原案（DIS）作成
- 2013年：第5回カルガリー会合(カナダ)開催
- 今後、最終国際規格案（FDIS）について各国投票が行われ、最終的に国際規格（IS）として発行予定（早ければ2013年内）



- 米国、英国、オーストラリアなどでは、「荒廃するアメリカ」「サッチャリズム」「ニューパブリックマネジメント」などに端を発して1980年前後からアセットマネジメントの取組みが拡大
- 各国は上記の経験をもとに独自のガイドラインや手順書を整備
- 英国規格協会(BSI)が発行したPAS55はあらゆる物理的アセットに適用可能なアセットマネジメント規格として世界各国に浸透



- 2009年7月に英国がISO作成の新規提案を提出し、翌年9月に規格案を作成するプロジェクト委員会PC251の設立が決定

- PC251は議長にRhys Davies(英国)、事務局長にCharles Corrie(英国)を置き、日本を含む29ヶ国のPメンバーと8ヶ国のOメンバーで構成(※)
- また、PC251は以下に示すISO委員会とリエゾンを結び、各分野との情報交換や専門規格との整合性を確認

• ISO/TC224	Water/Waste Water Utilities
• IEC/TC56	Dependability
• ISO/TMB/TAG13-JTCG	Management Systems Standards
• ISO/TC59/SC14	Building Services
• ISO/IEC JTC1/SC7	Software
• CEN/TC348	Facilities Management
• CEN/TC319	Maintenance Management
• ISO/TC67	Oil and Gas
• ISO/TC176	Quality Management
• ISO/TC108/SC05	Mechanical vibration, shock and condition monitoring
• ISO/TC207	Environmental Management
• ISO/TC223	Societal Security
• ISO/IEC JTC1/SC27	IT Security

(※)アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、中国、コロンビア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、インド、アイルランド、イタリア、日本、韓国、メキシコ、オランダ、ペルー、ポルトガル、ロシア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ、アラブ首長国連邦(以上、Pメンバー)、アルメニア、オーストリア、香港、ハンガリー、イラク、アイスランド、イスラエル、マレーシア(以上、Oメンバー)

ISO55000シリーズ策定の背景

- 2011年から計5回に渡って開催された作業部会において段階的に規格原案を作成
- 現在は最終国際規格案(FDIS)の段階で、早ければ2013年内に発行される見込み

